



このはな

発行所 松山市青少年育成
支援委員協議会
発行人 会長 野間 逸元

会長 挨拶

松山市青少年育成支援委員協議会 会長
野間 逸元



暑さ去りやらぬ昨今ですが、皆様におかれましては日頃から協議会の活動にご理解・ご協力を頂きありがとうございます。

2019年12月に中国で初めて報告された、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は、飛沫感染

や接触感染によって、世界中で収まる様子もなく流行を繰り返しています。こうした中、COVID-19に負けないよう、基本的な感染予防対策（3密を避ける）を取りながら、子どもたちや私たちは、活動を続けています。早くCOVID-19専用の治療薬や後遺症対策の新薬の開発が望まれるものです。

さて先日、家庭裁判所調査官のご講演をお聞きする機会がありました。家庭裁判所調査官は、行動科学の

知識や技法と法律知識を活用して、少年事件を分析します。少年事件は、子ども自身の性格や行動の問題だけでなく、その背景に社会環境など様々な要因が複雑に絡み合っていることが多く、その子どもの再非行を防止する手立てを検討する必要があります。子どもにとって適切な処分を選択できるように調査を行っているそうです。ご講演の中で、私が、皆さんにお伝えしたいことは、「事件を起こした子どもたちは、みんな普通の子どものなんです。」というお話です。きっと事件を起こした子どもたちは誰にも相談できず、一人で思い悩み、普通では考えられない取り返しのつかない事件

を起こしたのでしょう。渋谷娘刺傷事件を起こした中3少女もそうだったと思います。皆様の日々の巡回活動で、子どもたちを見かけたら、「私たちは、あなたたちを温かく見守っているんだよ。いつでもなんでも話してね。」という気持ちを、子どもたちに伝えるように、「それぞれのお立場で、「声かけ」をして頂けたらと思います。

松山市の各校区で熱心に子どもに登下校時の見守り活動が行われていますが、まだ、見守り人員が足りていないとの要望を受け、令和5年度からスクールガード・リーダーを配置予定で

を対象に事前研修と青少年健全育成会議等での紹介を始めています。例えば、昨年度、登校時に比べて下校時に約2倍の不審者情報があったことから下校時間帯に「お帰り」と挨拶による見守り依頼、青色パトロール隊の方々に下校時間帯を見据えたパトロールの協力依頼を始めた所です。

スクールガード・リーダー制度

教育支援センター事務所
竹田 哲哉

センター所長 挨拶

教育支援センター事務所長
篠原 陽三



ご活躍いただき感謝申し上げます。

私は、本年四月一日からの着任で、松山市青少年育成支援委員の一員として経験が浅くはありますが、皆さんの一員として努力していきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。

さて、最近の全国的な少

年問題を見ますと、非行の低年齢化やいじめに起因する自殺事案、子ども同士のトラブルによる自殺未遂といった事件が発生しています。

また、児童虐待や連れ去り事案など、子どもたちが事件に巻き込まれるケースも発生しています。そうした中、少年の健全育成に向け、心身に未熟な子どもたちを導いていく事が私たちの重要な役割であります。

本市におきましても、今年度は新型コロナウイルス感

染拡大で中止となっていた土曜夜市や野球拳踊りなども再開され、コロナと経済の両立を目指す流れになりつつあることから、改めて、我々も一丸となり、子どもたちの健全育成に向けて対応しなければならぬと思っております。

夜市の見廻り

教育支援センター事務所
藤川 晴基

新型コロナウイルスの影響により3年ぶりの開催となった土曜夜市。大街道、銀天街は多くの人で賑わいをみせていました。

大街道、銀天街の商店街は土曜夜市が終了しても余韻が残っており、老若男女の方々が街に残っていました。巡回活動中、目立ったトラブル等はなく、警察官をはじめとし、未成年とおぼしき人に帰宅するように声を掛け、併せて商店街の清掃活動も行いました。

午後9時30分より「愛の声かけパトロール」の結団式があり、ガーディアンエンジンジェルスの方の掛け声のもと、パトロールが開始されました。

青少年の非行・被害防止 県民大会

城西中校区 川添紀明

今年も昨年同様に九月三日、愛媛県生涯学習センター（松山市上野町）で、「青少年の非行・被害防止 県民大会」が開催されました。会場はコロナ感染防止のため、座席は一つ飛ばしで、おそらく満席状態の四分の一程度の入場者数でした。

一部は式典で、県民環境部県民生活局長 中川美奈子氏による県知事代読の主催者挨拶があり、引き続き「優良青少年団体及び青少年知事表彰」が行われました。団体では5団体、個人は2名が表彰されました。続いて愛媛県青少年育成協議会会長 野間逸元氏による大会宣言があり、SNSの適正利用・JKビジネスの防止・いじめの問題解決等の宣言がされました。

2部は講演で、「子どもたちを被害者にも被害者にもさせないために、インターネット利用に関する課題」と題して、愛媛県警察本部生活安全部人身安全対策・少年課 少年対策課 長補佐 猪野桂子氏と新しいキャラクターのフィロタリングマン（若宮健嗣氏）による掛け合いで進められました。この形式の講演会は、既に小学校・中学校で行われているようで、一方的な講師による講演ではなく、子どもにも興味を持ってもらえるものでした。内容も具体的なSNSでの注意のポイントとか、問題が発生した場合の対処法（相手にしない・スクリーンショットに証拠を残す・警察の専用相談窓口等）の説明がありました。また家庭でのルール作りも（ネットにつながる機器の把握・親子で納得したルールの設定・実行可能なペナルティ・親もルールを守る等）踏み込んだ内容でした。最後は年齢に合ったフィロタリングの設定と子どもの成長による見直しの必要性で終わりました。従来のようにネ

この大会も今年で四十四回目を迎えました。県下の中学生1226名の生徒が日頃の思いを文面に込め、その中から選ばれた10名が発表しました。

昭和五十四年に始まったこの大会も今年で四十四回目を迎えました。県下の中学生1226名の生徒が日頃の思いを文面に込め、その中から選ばれた10名が発表しました。



愛媛の未来をひらく 少年の主張大会

雄新中校区 西本由美子

昭和五十四年に始まったこの大会も今年で四十四回目を迎えました。県下の中学生1226名の生徒が日頃の思いを文面に込め、その中から選ばれた10名が発表しました。

昭和五十四年に始まったこの大会も今年で四十四回目を迎えました。県下の中学生1226名の生徒が日頃の思いを文面に込め、その中から選ばれた10名が発表しました。

審査の結果、最優秀賞に愛南町立一本松中学校三年 保岡優奈さんの「それはすてきなことだ」が選ばれました。進路の選択に迷い、スクールカウンセラーの先生に相談したときに掛けてくれた言葉「それはすてきなことだ」。近隣に選べる高校が無く、家族と離れる事への不安を逃げ道にするのではなく、何が一番大切か自分の気持ちに引き合せて、「すてきなこと」を大切に生きていきたい。と清々しく発表されました。

他に、優秀賞に新居浜市立別子中学校二年鈴木奈々子さんと新居浜市立北中学校三年高橋美優さんが選ばれました。

10名の発表者たちの本気の気持ちを聴き、どのような困難な事があるかと自分の気持ちを信じ、家族や周りの友達を大切に日々送る姿に、また明日から頑張ろうとこちらがエールを貰うことができました。



番号	氏名	校区	活動年数
1	安部 やすみ	津田	14年
2	大丸 和利	勝山	8年
3	石本 善万	雄新	6年

令和4年度松山市青少年育成支援委員 感謝状受賞者一覧

御協賛者

【個人】 浅井正廣様・伊賀上照勝様・伊藤敏彦様・宇野綾子様・檜垣實男様・喜安得真様・武田正忠様・東条勝行様・白石泰幸様・姫田美幸様・藤井悟様・宮内統代様・宮崎恵様・匿名(たちばな小校区)

【法人】 アイシン自動車様・粟井タクシー様・石井東小学校PTA様・井上铸造所様・(株)愛媛銀行石井支店様・愛媛県配置

薬協会様・(株)戒田商事様・北四国エアコン様・グローバル環境サービス様・竹山荘様・三盛電設様・中予事務機様・東山保存会様・北条栗井交通様・円クリエーション様・マニユライフ生命様・星企画(株)様・ライフアドヴァイスサービス様・ラコッタ様・リコージャパン(株)愛媛支社様

ご協力ありがとうございました。
令和4年8月までの御協賛者様

《協賛金のお願い》

個人 一口	3000円
団体・法人 一口	5000円

(法人様は出来たら2口以上でお願いします)

伊予銀行本店営業部	普通 4803415
愛媛銀行本店営業部	普通 0960155
愛媛信用金庫本店営業部	普通 1226932
松山市農業協同組合本所	普通 0039804

口座名 松山市青少年育成支援委員協議会

編集後記

支援委員相互の情報共有が出来る広報紙「このはな」は、見廻り活動はもちろん理事会の活動や各種研修の内容を知ることが出来ます。ぜひ、ご一読頂き今後の活動のお役に

立てていただけましたら幸いです。
また、一般支援委員の方にも原稿を依頼することがあるかと思えます。皆様のご協力どうぞよろしくお願ひ致します。

広報部一同